

阿蘇くじゅう国立公園阿蘇山上地区利用拠点整備改善計画

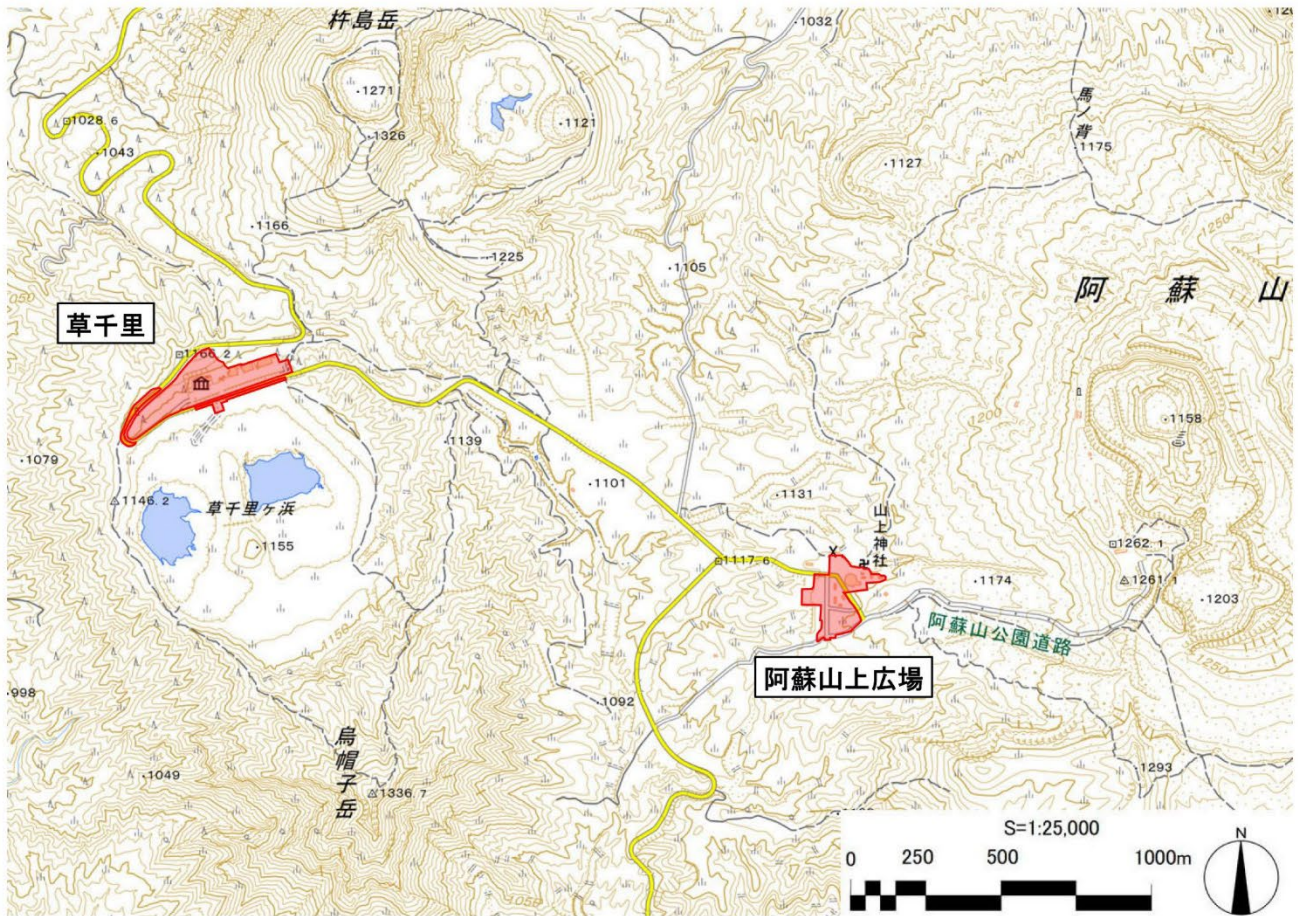
[2023.07.06認定（2026.4.10第二次変更認定）]

計画名称	阿蘇くじゅう国立公園阿蘇山上地区利用拠点整備改善計画
協議会名称	阿蘇地域観光上質化推進会議
公表URL	阿蘇市ホームページ ※令和7年3月26日協議会名称変更
計画期間	令和5年5月1日から 令和10年3月31日まで
計画区域	阿蘇くじゅう国立公園阿蘇山上広場及び草千里（別添）
計画概要	本計画の対象となる阿蘇山上地区は、本公園の主要な利用拠点であり、阿蘇山の中岳火口見学の拠点となる阿蘇山上広場と、中岳や草原の景観を楽しむ草千里からなる。平成2年をピークに利用者数は減少傾向にあり、また、インバウンド利用者に関しては新型コロナウイルス感染症まん延に伴う影響から回復途上にあることから、既存施設の上質化等が求められているため、本計画に基づき利用拠点の整備改善に取り組むものである。
基本的な方針	<p>計画区域における利用拠点の質の向上のための整備改善に関する基本的な方針</p> <p>「より上質な観光地としての阿蘇山上へ」をスローガンとし、以下を基本的な方針とする。</p> <p><観光と安全の両立></p> <ul style="list-style-type: none"> ・起こりうるリスクに対応した情報発信やサポート体制を確立する。 ・過去の災害体験を共有して火山共生ツーリズムとして伝える。 <p><洗練された草原文化体験機能の確立></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然な気づき、誘いをもたらすサインを計画する。また、質・量に過不足の無いわかりやすい情報を提供する。具体的には、看板等のデザインの統一や集約化、多言語化を図る。 <p><九州観光のシンボルとして起点・到達点となる></p> <ul style="list-style-type: none"> ・阿蘇山上地区の個性を際立たせ阿蘇山上の雄大さや神聖さを連想させる景観デザインを推進する ・文化的まちなみ改善のため、「阿蘇くじゅう国立公園阿蘇地域管理運営計画書」（令和6年4月九州地方環境事務所）を基本としつつ、複数の既存建築物でより統一的な色彩となるよう、外観改修を行う。 ・九州各地を結ぶルートの起点あるいは到達点として認知されるためのシンボル性を高める。

利用拠点整備改善事業一覧

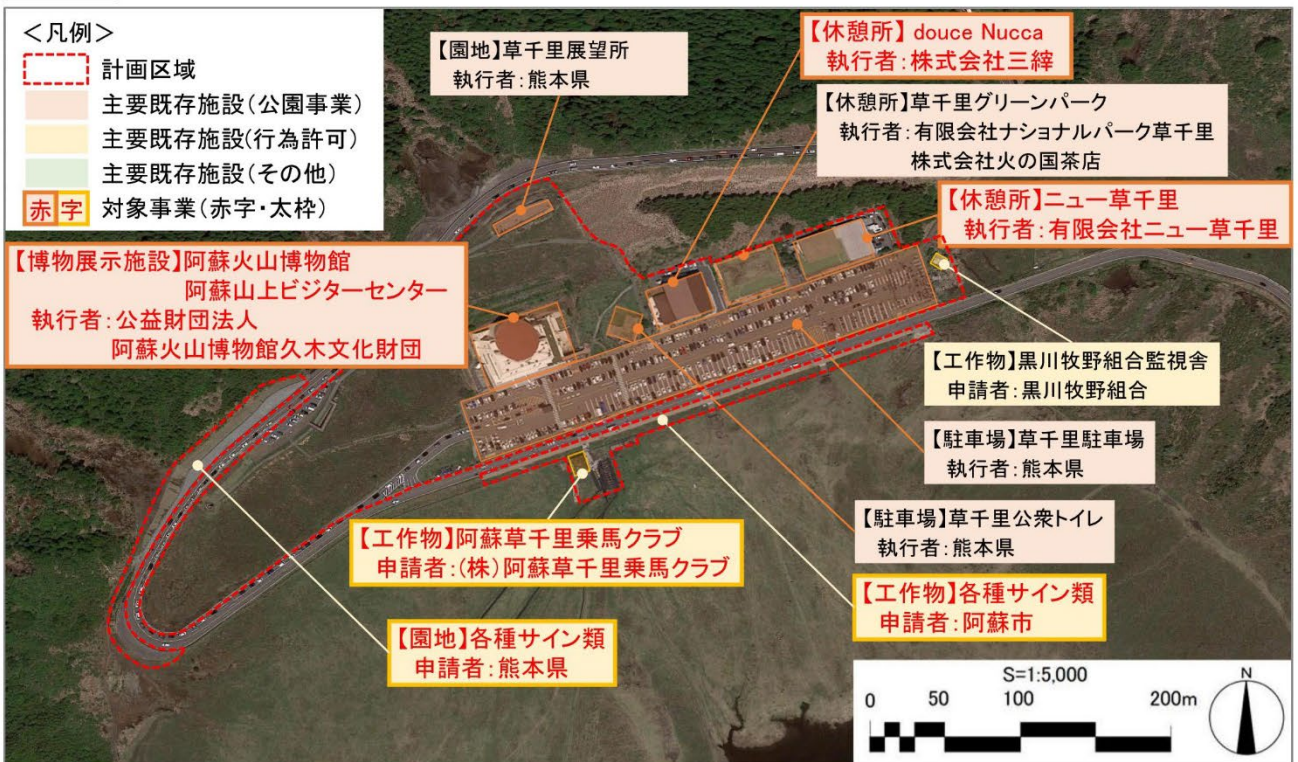
番号	氏名又は名称	事業種別	事業名	事業対象施設 /事業対象地	事業概要（延長・面積等）	事業実施期間（年度）				
						R	R	R	R	R
						5	6	7	8	9
利用拠点の質の向上に係る役割										
備考										特例
001	公益財団法人阿蘇火山博物館久木文化財団	草千里博物館 示施設事業	阿蘇火山博物館 外観改修事業	阿蘇火山博物館 阿蘇市永草（草千里）	既存建築物外壁の色彩変更 （敷地面積：7,669㎡、建築面積：1,934㎡）				■	■
	焦げ茶色を基調とした外壁の色彩変更・修景整備を行い、景観改善を図る。 ※事業実施期間の変更（軽微な変更）									
	有									
002	有限会社 ニュー草千里	草千里休憩所 事業	ニュー草千里外 観改修事業	ニュー草千里 阿蘇市永草（草千里）	既存建築物外壁の色彩変更、引き戸改修、 修景柵の設置 （敷地面積：2,235㎡、建築面積：1,056㎡）		■			
	焦げ茶色を基調とした外壁の色彩変更・修景整備を行い、景観改善を図る。 南側の外壁及び屋根等の改修は過年度実施済※事業内容の追加（修景柵の設置：第一次変更） ※事業内容の変更（修景柵の材質変更：第二次変更） ※事業完了（令和6年度）									
	有									
003	株式会社三緯	草千里休憩所 事業	ドゥースヌッカ 外構整備事業	ドゥースヌッカ 阿蘇市永草（草千里）	既存建築物外構の整備（木柵、ウッドデッキ等）、案内看板の設置 （敷地面積：1,813㎡、建築面積：703㎡）					
	既存施設周囲にウッドデッキ等を新設し、上質な滞在空間を創出するとともに、案内看板を新設（多言語化）して利便性向上を図る。 建築物は過年度改築済 ※事業取りやめ（第二次変更）									
	有									
004	有限会社阿蘇草千里乗馬クラブ	工作物の色彩 変更	乗馬クラブ外観 改修事業	阿蘇草千里乗馬クラブ 阿蘇市永草（草千里）	既存建築物外の屋根の葺き替え及び色彩 変更 （敷地面積：2,688㎡、建築面積：56㎡）	■				
	焦げ茶色を基調とした外壁の色彩変更・修景整備を行い、景観改善を図る。 ※事業完了（令和5年度）									
	有									
005	熊本県	栃ノ木草千里 線道路（歩道） 事業	老朽看板類撤去 事業	阿蘇市永草（草千里）	既存看板類の撤去 （撤去：3基）					■
	老朽化により景観を阻害し、利用形態の変化により利用性が低下している看板類を撤去し、景観改善を図る。 ※事業実施期間の変更（第一次変更）、事業実施期間の変更（第二次変更）									
	有									
006	阿蘇市	広告物の改築	草千里看板類改 修事業	看板類 阿蘇市永草（草千里）	既存看板類の撤去・集約化 （撤去：10基程度、集約新設：2基程度）	■				
	複数設置と老朽化により景観を阻害している複数の看板類を撤去、集約化し、景観改善を図る。 ※事業完了（令和5年度）									
	有									
007	宗教法人阿蘇神社	工作物の新改 築	阿蘇山上神社社 殿及び外構等改 修事業	阿蘇山上神社 阿蘇市黒川（阿蘇山上）	既存建築物の改築（社殿）、工作物の新築 （過去に撤去した鳥居の再建）、境内及び 外構の新築等（石柵、ベンチ、スロープ、 解説板、階段手摺、境内舗装及び雨水排水 設備の外構施設の新設、既存擁壁の改修 等） （敷地面積：1674.48㎡、建築面積：150㎡ 以内）				■	■
	噴火被害で損傷した建築物（社殿）及び鳥居の自己資金による改築等に合わせ、景観改善と利用者が自由に滞在可能な境内を賑わいを創出する場として、周囲に石柵、ベンチ、スロープ、解説板、階段手摺、境内舗装及び雨水排水設備を新設し、既存擁壁の改修を行うことにより、上質な滞在空間の創出を図る。 ※事業実施期間の変更（第一次変更）、事業実施期間の変更（第二次変更）									
	有									

番号	氏名又は名称	事業種別	事業名	事業対象施設 /事業対象地	事業概要（延長・面積等）	事業実施期間（年度）					
						R	R	R	R	R	
						5	6	7	8	9	
利用拠点の質の向上に係る役割											
備考						特例					
008	宗教法人阿蘇山西巖殿寺	工作物の新築	西巖殿寺奥之院 周辺環境整備事業	阿蘇山西巖殿寺奥之院 阿蘇市黒川(阿蘇山上)	Wi-Fi 環境の新設						
	Wi-Fi 環境の新設により、利便性の向上を図る。										
	建築物の改修及び外構整備は過年度実施済 ※事業取りやめ（第一次変更）						有				
009	南阿蘇村	その他	阿蘇山上広場廃 屋撤去事業	旧阿蘇山頂ドライブイン 阿蘇郡南阿蘇村中松 (阿蘇山上)	既存建築物の撤去 (敷地面積: 1,546 m ² 、建築面積: 890 m ² /2F 部)		■	■			
	老朽化により景観を阻害し、安全上の支障が懸念される廃屋を撤去し、魅力向上を図るとともに、土地の有効活用を図る。										
	※事業追加（第一次変更） ※事業実施期間の変更（軽微な変更）						無				
010	南阿蘇村	その他	阿蘇山上広場廃 屋撤去事業	旧火の国茶店 阿蘇郡南阿蘇村中松 (阿蘇山上)	既存建築物の撤去 (敷地面積: 1,980 m ² 、建築面積: 574 m ² /2F 部)		■	■			
	老朽化により景観を阻害し、安全上の支障が懸念される廃屋を撤去し、魅力向上を図るとともに、土地の有効活用を図る。										
	※事業追加（第一次変更） ※事業実施期間の変更（軽微な変更）						無				
(参考)	九州地方環境事務所	烏帽子岳登山 線道路（歩道）	烏帽子岳登山道 案内看板新築事業	烏帽子岳登山道 阿蘇市永草（草千里）	既存案内看板の撤去、新設（2基）	■					
	烏帽子岳登山道の登山口付け替えに伴い、既存案内看板を撤去、新設し、利便性の向上を図る。										
	※事業完了（令和5年度）						無				



図：利用拠点整備改善計画の区域

草千里



阿蘇山上広場



図：利用拠点整備改善事業ごとの実施場所及びその周辺の現況